

福島第一 蒸発濃縮装置からの漏えい（平成23年12月4日）に係る核種分析結果

参考資料

（データ集約：1/25）

採取場所	請戸川沖合3km 上層		福島第一 敷地沖合3km 上層		福島第二 敷地沖合3km 上層		福島第一 敷地沖合8km 上層		炉規則告示濃度限度 Bq/L (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日 時刻	平成23年12月19日 9時40分		平成23年12月19日 10時25分		平成23年12月19日 10時45分		平成23年12月19日 10時05分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	90
Sr-89 (約51日)	*	-	*	-	*	-	*	-	300
Sr-90 (約29年)	*	-	*	-	*	-	*	-	30
全	ND	-	33	-	33	-	45	-	-

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。検出限界値は次のとおり。

I-131が約4.4Bq/L, Cs-134が約0.96Bq/L, Cs-137が約1.0Bq/L, 全 が約19Bq/L。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

試料濃度欄の「*」は分析中を示す。